



北大の研究活動を国民に広く知っていただく事業

清野研一郎教授が札幌南高で出前授業を行います 最新の科学技術の動向をわかりやすく説明します

- 日程:平成24年10月16日(火), 17日(水), 22日(月), 24日(水)
- 場所:北海道札幌南高等学校 (札幌市中央区南18条西6丁目)

北海道大学では、公的研究費の配分を受ける研究者が国民にその成果を還元し、わかりやすく説明する事業を展開しています。その一環として、今年度は、10月から来年の1月にかけて、6名の研究者が、高校生との対話を行います。具体的には、北大の研究者が札幌市内の高校を訪問したり、高校生を大学の研究室に招いたりし、そこでの授業を通して科学技術の楽しみを伝えます。

今回は、その最初の企画として、北海道大学遺伝子病制御研究所の清野研一郎教授が登壇します。清野教授は、基礎医学である免疫研究の専門家であり、その最先端の研究を行っています。

免疫は病原体の排除のみならず、がんの制御や臓器移植後の拒絶反応についても大いに関わっており、今回は基礎医学の研究が臨床医学に結びつく、研究の応用について説明します。また、今まさに話題となっている iPS 細胞や ES 細胞についても詳しくお話しします。

■日時と科目名

- 10月16日(火) 15時15分～16時05分 (生命科学)
- 10月17日(水) 14時15分～15時05分 (生命科学)
- 10月22日(月) 10時45分～11時35分 (生物)
- 10月22日(月) 13時15分～14時05分 (生物)
- 10月24日(水) 8時45分～ 9時35分 (生物)
- 10月24日(水) 9時45分～10時35分 (生物)

■授業の対象

高校3年生

■主催・お問い合わせ■

北海道大学 創成研究機構研究支援室 (担当: 妙木忍^{みょうき})
〒001-0021 札幌市北区北 21 条西 10 丁目
電話:011-706-9201 FAX:011-706-9275 メール:rso@cris.hokudai.ac.jp